

国際ロータリー第2840地区<群馬>2013-2014年度

ガバナ一月信

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER
to Rotary club presidents and secretaries

群馬県のマスコット
「ぐんまちゃん」
許諾第25-190330号



2014
3



本田ガバナー事務所

〒371-0855 群馬県前橋市問屋町2-2 前橋問屋センター会館1F
TEL:027-212-2840 FAX:027-212-2841
E-mail:honda@rid2840.jp

3月号
Vol.9

2014年3月1日発行

本年度の新会員 Our New Hope

(2013年7月～12月入会者)



前橋東

大澤 智



前橋東

小川 晶



前橋東

川嶋 潤



前橋東

田部井 光男



前橋東

横田 真也



桐生

横山 勝則



桐生南

茂木 聖二



桐生中央

鈴木 裕美子



桐生中央

関口 正巳



伊勢崎中央

菊池 重厚



伊勢崎中央

小久保 剛利



伊勢崎中央

児島 清文



伊勢崎中央

塩屋 新一



伊勢崎中央

高沢 克治



伊勢崎中央

矢内 敏博



高崎南

花井 好機



高崎シンフォニー

小林 馨



高崎シンフォニー

西野 宏



高崎シンフォニー

宮野 孝之



太田中央

天沼 稔



太田中央

鶴飼 政彦



館林

戸谷 正幸



館林

吉田 豊彦



大泉

阿部弘幸



大泉

久保田 一郎



大泉

田島 成久



大泉

平賀 真明



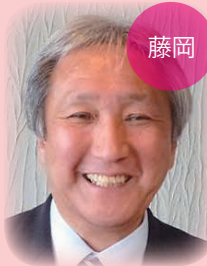
富岡

大竹 寛



藤岡

上原 大介



藤岡

小山 元一



藤岡

折茂 文一



藤岡

針谷 芳太郎



「ガバナー月信」3月号目次

表紙	01
目次	02
ガバナーメッセージ	03
米山記念奨学生選考会報告	04
第4回ガバナー諮問委員会報告	05
IM(Intercity Meeting) 報告 [第5分区]	06
パストガバナーエッセイ 曾我隆一PG	08
本田ガバナー・コラム「ロータリーの誤解・正解」	09
東日本大震災復興チャリティー 日野皓正コンサート開催のご案内	12
地区主要行事一覧および周年行事予定クラブ 竹内年度行事予定表	13
新会員紹介	14
文庫通信	16
出席報告	17
ガバナー月信についてのお願い 編集後記	18



ガバナーメッセージ

東日本大震災から3年。
そして、3月は「識字率向上月間」です。

2013-14 年度

ガバナー 本田 博己

会長・幹事の皆さんこんにちは !!

2月中旬の記録的大雪で、群馬県は大混乱となりました。ロータリーの地区行事も中止や延期が相次ぎ、大変ご迷惑をおかけしました。

3年前の東日本大震災以後、3月という月は、私たちにとって特別の思いを感じる月になったのではないのでしょうか。震災後の被災地の皆様の対応や復旧支援の輪の広がり に際して、私たちは、日本人の美質や強さを実感しましたが、一方で、3年を経過しても復興に困難な課題が山積している現実に失望と憤りを感じることもさえます。

あの日以来私たちは、震災後という時代、復興の時代を生きています。一個人、一ロータリアンとして、またロータリークラブとして何をすべきか、これからも希望と持続する意志をもって取り組もうと思いを新たにしています。

先月は、第5分区と第6分区のIM(インターシティ・ミーティング)が開催されました。久しぶりのIMを、参加者の皆様も大いに楽しまれたようです。その他の分区のIMも3月から5月にかけて開催されます。皆様との再会を楽しみにしています。

3月は、竹内正幸ガバナー年度のPETSも開催され、いよいよ新しい年度の課題が示されます。次年度クラブ指導者にいい形でバトンタッチできるよう、あと4か月、私たちの年度の残された課題にクラブ全員で最後まで果敢に挑戦していただきたいと存じます。

さて、3月は「識字率向上月間」(Literacy Month)です。ユネスコによれば、世界で9億人以上の人々は読み書きができない、そしてその3分の2が女性だそうです。地域の識字率の水準がその地域の生活水準に直結していると言われています。

国際ロータリーでは、1986年以来強調事項として、地域社会で、読み書きを向上させるプロジェクトを支援しています。義務教育が充実した日本では「識字率向上」は馴染みのないテーマかも知れませんが、2840地区内でも、例えばブラジルからの移民が多い東毛地域では、私たちが支援できる奉仕の機会があるかも知れません。国外に目を向ければ、「未来の夢計画」のグローバル補助金の対象となる6つの重点分野の中に「基本的教育と識字率向上」があります。

この月間に、「識字率向上」というテーマでの奉仕の機会の可能性を検討してみたいはいかがでしょうか。

2014学年度 米山記念奨学生選考会報告

学生たちの最後の思い

米山奨学委員会 担当副幹事 星野 大輔

平成26年1月26日（日）9：20～15：00に前橋問屋センター会館にて、米山記念奨学生選考会が実施されました。

まずは田中委員長より留意事項の説明を頂きました。その後、用意された資料をもとに「面接時における審査のポイント」【評価項目】（Ⅰ）～（Ⅴ）、【提出書類評価】を中心に意見の交換を行い、選考委員の意思の疎通を図りました。その後、定刻通り1組4名で3組に分かれ、リーダーを中心に25名の受験者の選考会が開始しました。

受付時間より早く到着する学生さんや、予定通り到着する学生さん様々でしたが、みなさん緊張感たっぷりで、自分の時間が来るまでそれぞれの時間を過ごしていました。面接時間は1学生につき15分～20分を目途とし、採点表に記入します。選考委員は、昼食を挟んで午前、午後を通して面接されました。学生さんも大変だったと思いますが、選考委員の皆さんも最後まで集中力を切らさず大変だったと思います。

選考会は、田中委員長が司会となり、選考委員のみなさんで協議を行いました。協議に協議を重ねた結果、選考委員全員の一致で、合格者14名の学生が決定しました。皆さん大変お疲れ様でした。



第4回ガバナー諮問委員会報告

竹内ガバナーエレクトお帰んなさ～い！

地区幹事 板垣 忍

鬼との宿命の対決を翌日に控えたとはとても思えない、のんびりとした日和の2月2日日曜日、前橋問屋センター会館龍の間にて「第4回ガバナー諮問委員会」が開催されました。高木貞一郎パストガバナーをはじめとする15名の委員会メンバーにご出席をいただき、様々な角度から貴重なご意見を頂戴いたしました。

【報告事項】

1. フィリピン中部地域大災害復旧支援金について
2. 第1回地区補助金審査会報告の件
3. 2014 学年度米山記念奨学生選考会報告の件
4. 2013 年手続要覧について
5. 2016 - 2017 年度ガバナー候補者の件
7. 竹内正幸ガバナーエレクト国際協議会報告

竹内ガバナーエレクトの国際協議会報告は、竹内節を利かせた、楽しく為になる！ものでした。





I M (Intercity Meeting) 報 告

豪雪の中の久々の第5分区IM

第5分区ガバナー補佐 町田 久（渋川RC）

平成26年2月9日（日）アネーリ渋川にて、久々のそして本田年度初のIMが開かれました。一昨年の秋のガバナー補佐初顔合わせの時に、本田ガバナーからは是非IMを復活させたいとの意思表示がありました。急な話なので地区の予算配分がなく各分区で工夫して実施して欲しいとのことでしたが、早速渋川地区の2クラブにご協力を要請し、渋川RCをホスト、渋川みどりRCをコホストとし、渋川RCを中心に実行委員会（実行委員長元ガバナー補佐永井勇）を立ち上げて準備を行いました。と申しましても、実際の準備に入ったのは地区大会が終了した以降の時期でしたので、年末年始を挟んで、極めてタイトなスケジュールとなりました。

ところが当日の前日、40数年振りという記録的な豪雪に見舞われました。

その日の朝は雪はやんで晴天にはなったのですが、少なくとも30cm以上の積雪はそう簡単には溶けません。でも、交通渋滞に巻き込まれて多少遅れた方はおられましたが、120人強の皆様が会場にはきちんと来られて感謝感激でした。

公式セレモニーの後、各クラブからクラブの活動状況の報告がありました。各クラブの存在は承知してはいるものの、中々それぞれのクラブの活動内容というのは判りません。同じ様な地域他クラブの活動内容を知れば、来年度以降の他のクラブの活動計画作成に参考になるだろうとの狙いでした。

沼田RCは保坂会長と津久井委員長から夢計画のバングラディッシュでのヒ素対策等の紹介がありました。中之条RCは伊能会長から夢計画の小学校へのミニバスケット寄贈等の紹介がありました。

沼田中央RCは堤幹事と田村委員長から中学生野球大会やクラブ管理の紹介がありました。ここまでは淡々と予定通りの時間で粛々と進んでいたのですが、沼田中央RCの持ち時間は終了したのにここで山田会長が登壇して大演説を行い、すっかり宴会モードになってしまいました。でも報告会終了後、複数の方々から、和やかな会で良かったですねというお褒めの言葉を頂きましたので、何が幸いするかわかりません。

続いて渋川みどりRCは近内委員長・小菅委員長・高橋委員から20周年記念事業、サッカー大会、中学生意見交換会等の紹介がありました。ここ迄で持ち時間は既にオーバーしているのに、田邊リーダーまでが登壇して会員増強の紹介を行いました。これは完全にルール違反なのでイエローカードの準備を始めたなら、ガバナーにとっては増強が一番の関心事でもあるせいか、真剣にお聞きになっておられる様子でしたのでカードの提示は断念しました。でも後程お送りしておきます。

最後の渋川RCは柴崎会長から”こども達の未来を応援”をテーマに数々の行事の紹介がありました。特筆すべきは柴崎会長の報告だけが丁度10分で終了しました。残念ながら草津RCは会長・

幹事がインフルエンザに罹患されて欠席となりました。その後、本田ガバナーに講評して頂き第1部が終了致しました。

第2部は、アトラクションとして県内で活動しているアマチュアミュージカル劇団エールの皆様による歌と踊りで至福の一時を過ごしました。特別に前橋RCの遠山昌子さんにもお出で頂き、宝塚時代の思い出やエールの紹介もして頂きました。

突然の豪雪の翌日にも拘わらず、ご参加頂いた本田博己ガバナー・板垣忍地区幹事はじめご来賓の皆様、そして多数で参加されて会を盛り上げて頂きました参加クラブの皆様、また会の設営にご尽力頂きました、実行委員会はじめ関係者の皆様と事務局の皆様に心より感謝申し上げ報告とさせていただきます。有り難うございました。





パストガバナー エッセイ

素晴らしい活躍をする三人の米山学友たち

パスト・ガバナー 曽我 隆一
(2005 ～ 2006 年度ガバナー)

間もなく忘れもしない日が再び来ます。それは3年前の2011年3月11日の午後14時46分に発生した東日本大震災、その残した傷跡は物心両面で未だ深く突き刺さっています。

日本中ではもとより、世界中から多大な救援が被災地に届けられたことはまだ記憶に新しいところです。

取り分け、前橋 RC がお世話をした米山学友の劉 馨蔚(リュウ・シュンエイ)さん(1988-1990、台湾、高崎経済大学、カウンセラー：片桐孝雄会員)から間髪を入れずに 3,300USドルを見舞い金としてクラブ事務局に送金して頂いたことは、米山奨学生時代を通じて今でも如何に日本のことを気遣っているかの表れと深く改めて感謝しています。

二人目の学友は姜 霞(ジャン・シャ)さん(1995-1997、中国・大連、群馬大学医学部、カウンセラー：生方 璋会員)は卒業後、日本国内に留まり、カウンセラーを実父のように慕って交流を続け、日本国籍を取得し、氏名を柴山 茜として、現在東京で内科医として活躍していて、目標は都内で糖尿病内科医として、国際診療所を開業予定で未永く日中友好の為に貢献したいと活躍しています。

三人目の学友は前橋 RC 独自の国際奨学生を経て米山学友となった BATGREL ODOV(バトゲレル・オイドブ)さん(2005-2006、モンゴル・ウランバートル、群馬大学医学部、カウンセラー：大川 章会員)専門はリハビリテーション医療で卒業後も世話クラブや両国大学の交流を続けながら日本のリハビリテーション技術を母国に導入したいとの強い希望があり、2013 年からスタートしたロータリー財団未来の夢計画に沿い、前橋クラブの山田 邦子会長の時にグローバル補助金を申請し、RI より許可となりプロジェクトは確実に実施されました。今後も両国間で VTT のプロジェクトとして更に進展することが期待されています。

以上、前橋ロータリー・クラブが主体となり 2840 地区事業として実施した中で特に感銘深い三人の米山学友を紹介しましたが、もとより米山記念奨学会の目的は、将来母国と日本との懸け橋になって、国際社会で活躍する優秀な留学生を奨学すること、にあるので、身をもってその実現にささやかなりとも関与できた喜びはロータリー至福の感動です。今や、学友会は国内で 31 団体、海外は韓国、台湾、中国、タイ、ネパールに続々と設立されています。

ガバナー・コラム **ロータリーの誤解・正解** シリーズ〈第9回〉

第9回 ロータリーは 時代遅れか？

—ロータリーの理念と組織をめぐって—

ガバナー 本田 博己

ロータリーは時代遅れだと言う人がいます。古き良き時代に隆盛を極めた組織形態で、激変する現代社会の中では、多くの類似する古い市民組織や地域コミュニティと同様、衰退傾向を示している（例えばロバート・パットナムのソーシャル・キャピタル論）とか、100年前の米国社会で生まれた古臭い理念や理論を後生大事に守っても、グローバル化した現代社会の複雑な課題に通用するはずがない、というのです。

ロータリーは時代遅れかどうか。ロータリーの理念と組織の両面で考えてみましょう。

ロータリーは20世紀初頭、自由主義経済が沸騰し小恐慌が繰り返される、景気変動の激しい時代に米国のシカゴで誕生しました。当然そうした時代背景や米国の文化的・宗教的・思想的背景を踏まえて理解する必要があります。

米国で生まれたロータリーの思想的基盤がキリスト教にあるのは言うまでもありません。初期のロータリアンは、ロータリーの「奉仕の理念（理想）」が、聖書の「マタイによる福音書7章12節」にある「人にしてもらいたいと思うことは何でも、あなたがたも人にしなさい」（黄金律）という言葉と同じ意味だと考えていました。

一般的なキリスト教の背景に加えて、マックス・ウェーバーが指摘するプロテスタンティズムの倫理観が、ロータリーの思想的基盤にはあると考えられます。ウェーバーは、その著書で「非常に強い潔癖な倫理観がなければ、資本主義は成立しない」と言っています。自由主義経済が過熱し、激しい好不況の波に人々が翻弄されていた1905年のシカゴで、その波から身を守り対抗しようとした一群の人々がロータリーを立ち上げたのです。

もう一つの背景は、厳密な意味で言うものではありませんが、19世紀から20世紀にかけての「科学主義」の流れがあります。ロータリーのService理念を確立したアーサー・シェルドンは、その理念を「原因と結果の科学」として解説しています。シェルドンの墓碑銘に記された肩書きは「ビジネス・サイエンティスト」でした。

このように、ロータリーの理念は、20世紀初頭のアメリカという歴史的・地理的・宗教的制約の中に誕生したといえますが、その限界を超えた普遍的・世界的価値を認める人も多くいます。

台湾出身のゲイリー・ホアン RI 会長エレクトは、今年1月の国際協議会で孔子の言葉を引用しながら、孔子を「世界最初のロータリアン」と呼んでいます。かつて、日本のシニアリーダーのお一人が、



二宮尊徳を「ロータリー以前のロータリアン」と表現したこともありました。

日本では仏教・儒教や、日本の商人道・商道德とロータリー理念との類似を語ることがよくあります。最澄の「忘己利他」、近江商人の「三方よし」、大丸の家訓「先義後利」、石田梅岩の心学、二宮尊徳の「報徳の教え」、渋澤栄一の『論語と算盤』などなど。

先に示したキリスト教の黄金律に似た金言は世界宗教、世界思想に数多く見られます。このような共通性は、ロータリー理念の普遍性や、「正しい生き方」「善き生き方」に対する世界共通の考え方を示しているのではないかと思います。

コンプライアンスや企業の社会的責任（CSR）など、現代経営論の文脈でロータリー理念の有効性を指摘する人もいます。近年 RI の職業奉仕委員会でも、ISO26000（組織の社会的責任）の枠組みでロータリーの職業奉仕理念を再構成しようという試みもあったそうです。

私も、セルフアセッサの資格を持って学習と実践を続けている、経営品質向上プログラム（日本経営品質協議会）の枠組みで、ロータリー理念の現代性・有効性を検証してみたことがあります。詳細は省きますが、「経営品質」の「基本理念」や「重視する考え方」は、ロータリーの「奉仕の理念」や Fellowship の重視や「入って学び、出でて奉仕せよ」という運動論などと共通の価値観が表明されています。

100 年前、ロータリークラブのような社交クラブはシカゴの街にも無数にあったそうです。その中でなぜロータリーだけが生き残り、発展してきたか。ロータリー理念に普遍的な力があつたからではないでしょうか。

アーサー・シェルドンが主導した、ビジネスの正しい方法としての Service（奉仕）の概念から始まった「奉仕の理念」は、シェルドンの時代には考えられなかったような広がりと深さを 100 年の実践の歴史の中で獲得したといえます。

私が素晴らしいと思うのは、ロータリーの「奉仕の理念」が、その歴史的・地理的制約を超えて、100 年後の我々のビジネスや生き方にも学ぶことの多い、そして現代の世界的課題を解決する大きな力を持った理念・思想であるということです。

次に、組織としてのロータリーを考えます。今では 200 以上の国と地域に 122 万人の会員を擁する世界的ネットワークに発展したロータリーと、私たちの所属するロータリークラブの組織としての現状はどうでしょうか。

「ロータリーはステイタスがなくなった」とか「ロータリーは劣化した」と嘆く声があります。一業種一人の原則がなくなったとか、例会出席率をうるさく言わなくなったとか、増強、増強と誰でも入会させるのかとか、中には、女性にも会員資格が認められたとかの、数々の“規制緩和？”や“緩み”を問題にするベテランロータリアンたちがいます。



本当に「昔はよかった！」のでしょうか？「ステイタス」だけで何もしないロータリーを、世間は「暇なお金持ちの昼食会」と揶揄したのではなかったのでしょうか。何も知らない若い会員が増えたと嘆くベテランは、それが自分たちのリーダーシップの欠如が原因だと考えないのでしょうか。ロータリーが劣化していると言うのは、それは自分たちが劣化していると言うのと同じです。

ただ、ロータリーの組織は、時代に対応できていないのではないかと、時代遅れになってはいないかと、問うてみることは必要です。

どんな組織も発足当初は活力に満ちあふれていますが、時が経過し、組織が拡大し機構が複雑化するとともに、その機能が硬直化し活力を失っていきます。「組織の硬直化」とは、組織がその目的を見失ったり、目標を達成する意欲をなくしたり、成功体験におぼれて前例主義・画一化・リスク回避や変革を厭う体質になったり、組織構成員間のコミュニケーションが不足し派閥ができたりなどして、機能不全に陥った状態をいいます。

硬直化が進むと、その組織が掲げる理念や目標を達成することも成果を上げることも難しくなります。日本のロータリークラブの多くは、この「組織の硬直化」に直面しているのではないのでしょうか。

昨年10月の地区大会で採択された2840地区3か年戦略計画の主テーマは「クラブを元気にしよう」です。地区として指標（目標）を設定し、活力と活気に満ちたクラブづくりにクラブとともに果敢に挑戦することを謳っています。

クラブ組織の硬直化を防ぎ、そこから脱するためには、ロータリー理念を深く理解し、クラブのビジョンやアイデンティティを繰り返し確認しながら、魅力的なクラブづくりに会員全員で取り組む必要があります。クラブ組織の活性化は私たちの永遠の課題です。

先日、静岡県三島の近くにある米山梅吉記念館を見学する機会がありました。記念館を訪ねるのは3回目ですが、これを機に米山さんの残された文章を再読してみました。米山さんのロータリー理解は、まことにシンプル、ストレートで深いものがあります。現代のロータリーは、組織が複雑化し、活動が多様化する中で、米山さんがしっかり捉えていたようなロータリーの本質的な価値が見えなくなっているような気がします。

その組織の中核的な理念・思想が組織のあり方や方向性を決めます。そこにちぐはぐさや機能不全の状態が見られるとすれば、その組織に明るい未来はないでしょう。理念と組織が一貫した運動体としてのロータリーを再構築する時なのかも知れません。

ロータリーを、衰退しつつあるオールド・ファッションの市民組織ではなく、魅力的で可能性に満ちた理念と運動論をもった組織に再構築するということです。私たちは、ロータリーが持っている可能性をまだ十分には開発できていません。ロータリーの大きい可能性を信じるところから始めましょう。

「東日本大震災 復興チャリティ 日野皓正コンサート」開催のご案内

第二分区 B 伊勢崎5ロータリークラブ

代表 群馬県ロータリークラブ 布施 光一

2840 地区の皆様こんにちは。このたび 3.11 の東日本大震災で被災された多くの方々に音楽を通して私たちの愛を伝え、少しでも元気になって頂きたいと考え、「東日本大震災 復興チャリティ 日野皓正コンサート」を下記にて開催することとなりました。これには東京青山ロータリークラブ所属の日野皓正氏の全面的なご協力を頂き低価格にてのチケット販売となりました。また各方面よりご後援を頂いていますが、特に 2840 地区本田ガバナー様には温かいご支援をいただきました。そしてこの事業を通じ地域の皆さんにロータリークラブの活動の一端を知っていただく機会になるとも考えております。

つきましてはこの事業への御理解と御賛同を頂きたく、ご希望者でのチケットのご購入とご来場方何卒よろしくお願い申し上げます。

記

1. 収益金の使途

収益金は全額被災地に寄付します。福島県のロータリークラブ（国際ロータリー第 2530 地区 ガバナー事務所）を通じて、被災地が現在必要とする復興支援（物・活動）に使って頂きます。

2. 日時・場所 2014 年 4 月 18 日（金）伊勢崎市文化会館 大ホール（収容定員 1,530 人）

18:00 開場 18:30 開演 第一部：オープニングアクト（境南中学、四ツ葉学園吹奏楽部）

第二部：日野皓正ライブ 19:30 ~ 21:00

3. 主催 第二分区 B 伊勢崎5ロータリークラブ



＜この件の連絡先＞

伊勢崎5ロータリークラブ事務局（本年度主幹 群馬県ロータリークラブ）

TEL (FAX) 0270-74-4099 E-Mail gunmasakairotaryclub@image.ocn.ne.jp

会長 布施 光一 幹事 橋本 博之

担当者 原邦昭、田島正広（090-3085-0236）、猪股正考、天田光俊



2013-2014 年度 地区主要行事一覧 (下期)

2014年	1月 6日(月)	16:00 第3回ガバナー諮問委員会 18:00 GE壮行会	ラ・フォンテーヌ
	1月18日(土)	10:00 第1回地区補助金審査会	伊勢崎プリオパレス
	1月26日(日)	米山記念奨学生選考会	前橋問屋センター会館
	2月 2日(日)	第4回ガバナー諮問委員会(GE報告)・規定審議会補欠議員選出	前橋問屋センター会館
	2月15日(土)	米山奨学生終了式・奨学生歓送会	前橋商工会議所
	2月23日(日)	新会員セミナー(RLI方式 1日コース)	前橋問屋センター会館
	3月20日(木)~23日(日)	インターアクト国際交流事業	台湾
	3月29日(土)	第2回地区補助金審査会	伊勢崎プリオパレス
	4月26日(土)	10:00 地区補助金最終審査会	前橋問屋センター会館
	4月25日(金)~26日(土)	インターアクト国際交流事業(受け入れ)	高崎商科大学
	4月27日(日)	新規米山奨学生カウンセラーセミナー	前橋問屋センター会館
	4月27日(日)	新規米山奨学生カウンセラー・米山奨学生オリエンテーション	前橋問屋センター会館
	5月25日(日)	16:00 第5回ガバナー諮問委員会	群馬県庁
	5月25日(日)	18:00 現新地区役員連絡会議	群馬県庁
	6月1日(日)~4日(水)	国際大会	シドニー
	6月15日(日)	米山記念奨学生学生会総会	前橋商工会議所
	8月	会計監査報告	

2014-2015 年度 地区主要行事一覧 (年度前・上期)

2014年	1月12日(日)~18日(土)	国際協議会(竹内ガバナーエレクト出席)	サンディエゴ
	3月 2日(日)	地区チーム研修セミナー	太田 ティアラグリーンパレス
	3月15日(土)~16日(日)	会長エレクト・次年度幹事セミナー(PETS・SETS)	伊香保 福一
	4月 6日(日)	第2回ガバナー補佐・委員長合同会議	前橋問屋センター会館
	4月19日(土)	地区研修・協議会(旧:地区協議会)	太田 ティアラグリーンパレス
	5月24日(土)	am:第2回ガバナー補佐会議 pm:会員増強セミナー	前橋問屋センター会館

2013-2014 年度 IM 開催一覧

分 区	開 催 日	開 催 場 所
第1分区	2014年5月18日(日)	前橋商工会議所
第2分区-A	2014年3月22日(土)	桐生プリオパレス
第2分区-B	2014年3月23日(日)	ニューいづみ
第3分区	2014年5月11日(日)	高崎ビューホテル
第4分区-A	2014年3月 9日(日)	太田グリーンパレス
第4分区-B		
第5分区	2014年2月 9日(日)	アネーリ渋川
第6分区	2014年2月22日(土)	ホテルアミューズ富岡

2013-2014 年度 周年行事予定クラブ

ク ラ ブ 名	周 年	予 定 日	開 催 場 所
前橋中央	20	2014年3月 1日(土)	前橋商工会議所
富岡中央	20	2014年3月 8日(土)	ホテルアミューズ富岡
高崎	60	2014年3月24日(月)	高崎ビューホテル
高崎セントラル	15	2014年4月 4日(金)	高崎ビューホテル
伊勢崎	60	2014年4月 5日(土)	伊勢崎プリオパレス
前橋	60	2014年4月12日(土)	前橋商工会議所
館林東	30	2014年4月20日(日)	レストラン ジョイハウス
渋川みどり	20	2014年4月29日(火)	アネーリ渋川
前橋西	50	2014年5月10日(土)	前橋中央イベント広場(式典)・前橋テルサ(記念事業)
藤岡	50	2014年5月17日(土)	藤岡市みかぼみらい館
伊勢崎東	20	2014年6月13日(金)	伊勢崎プリオパレス

新会員紹介



新会員名 江原 友樹
ク ラ ブ 前橋
入 会 日 2013年12月17日
職業分類 倉庫
勤 務 先 上毛倉庫(株)
役 職 代表取締役社長
推 薦 者 板垣 忍



新会員名 中西 勅裕
ク ラ ブ 前橋
入 会 日 2013年12月3日
職業分類 飲料・食品製造
勤 務 先 アサヒビール(株) 群馬支社
役 職 支社長
推 薦 者 津久井 勇



新会員名 小林 和義
ク ラ ブ 前橋西
入 会 日 2014年1月7日
職業分類 一般保険
勤 務 先 アームリンク(株)
役 職 代表取締役
推 薦 者 設楽 誠一



新会員名 川嶋 潤
ク ラ ブ 前橋東
入 会 日 2013年11月14日
職業分類 保険業
勤 務 先 ソニー生命保険(株)群馬支社
役 職 ライフプランナー
推 薦 者 角田 有司



新会員名 新藤 誠
ク ラ ブ 伊勢崎中央
入 会 日 2014年2月13日
職業分類 不動産業
勤 務 先 (株)新藤不動産
役 職 代表取締役
推 薦 者 小林正弘・泉 哲雄



新会員名 長谷川 修志
ク ラ ブ 伊勢崎中央
入 会 日 2014年2月13日
職業分類 贈答品販売
勤 務 先 (有)ハセガワ
役 職 専務取締役
推 薦 者 泉 哲雄・上柿 敬一



新会員名 荒木 義人
ク ラ ブ 伊勢崎南
入 会 日 2014年2月4日
職業分類 製缶板金業
勤 務 先 (株)三波メタルワークス
役 職 代表取締役社長
推 薦 者 鈴木 昭彦



新会員名 吉井 伸之
ク ラ ブ 高崎南
入 会 日 2014年2月4日
職業分類 レンタル業
勤 務 先 株式会社レンタルランド
役 職 代表取締役
推 薦 者 六角 敏三・川鍋 太志



新会員名 池田 貴明
ク ラ ブ 高崎シンフォニー
入 会 日 2014年1月10日
職業分類 弁護士
勤 務 先 池田貴明法律事務所
役 職 所長
推 薦 者 橋爪 健



新会員名 折茂 文一
ク ラ ブ 藤岡
入 会 日 2013年11月21日
職業分類 真言宗
勤 務 先 宗教法人 福持寺
役 職 代表役員
推 薦 者 貫井 昌

新会員紹介



新会員名 小山 元一
ク ラ ブ 藤岡
入 会 日 2013年12月12日
職業分類 総合病院
勤 務 先 医療法人社団 三思会 くすの木病院
役 職 事務長
推 薦 者 村田 茂行



新会員名 北村 喜幸
ク ラ ブ 藤岡
入 会 日 2014年2月13日
職業分類 商業銀行
勤 務 先 株群馬銀行藤岡支店
役 職 支店長
推 薦 者 深沢 芳信



新会員名 田中 正弘
ク ラ ブ 藤岡
入 会 日 2014年1月23日
職業分類 石材加工 墓石販売
勤 務 先 田中石材店
役 職 代表
推 薦 者 岩井 智



新会員名 中嶋 千香子
ク ラ ブ 藤岡
入 会 日 2014年1月16日
職業分類 屋外広告
勤 務 先 株ワイド・プリンター
役 職 代表取締役
推 薦 者 布施 貞夫



新会員名 古賀 直樹
ク ラ ブ 安中
入 会 日 2014年1月28日
職業分類 アルミ加工
勤 務 先 古賀アルミ工業(株)
役 職 専務取締役
推 薦 者 矢野 薫・堀口 正孝



新会員名 三好 建正
ク ラ ブ 安中
入 会 日 2014年1月28日
職業分類 設計士
勤 務 先 美と建築・三好設計事務所
役 職
推 薦 者 三澤 俊之



新会員名 矢島 勲
ク ラ ブ 安中
入 会 日 2014年1月28日
職業分類 歯科医
勤 務 先 やじま歯科クリニック
役 職 院長
推 薦 者 三澤 俊之

目指せ
レジェンド!!





文庫通信 (318 号)

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。

ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、約2万3千点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

最近の資料から

- ◎「魅力的なクラブ創り」北 清治 2013 9p (D.2780 地区大会報告書)
- ◎『ロータリーに魅せられて』ロータリーは新会員とともに」坂本俊雄 2014 10p
(D.2710 地区大会特集号)
- ◎「変わりつつあるロータリー」江崎柳節 2013 7p (D.2800 地区大会記念誌)
- ◎『ロータリーの目的』とRI戦略計画」南園義一 2013 8p (D.2700 地区大会の記録)
- ◎「国際ロータリーの動向とロータリー財団」三木 明 2013 5p
(第35回青少年指導者育成セミナー報告書)
- ◎「過去を内省し、新しきものを統合していこうーロータリー創立100周年後の歩みで感じたこと」
黒田正宏 2013 51p
- ◎「ポリオが地球から消える日『世界の子どもたちとの約束を果たそう!』」
北山輝夫 2013 2p (D.2830 地区大会記録誌)
- ◎「ポリオとの戦いー根絶間近のインドから」ロケシュ・グプタ 2013 5p
(D.2830 地区大会記録誌)
- ◎「トルコの識字プロジェクト支援 / ロータリーへの目覚め」
重田政信 / 清 章司 D.2840 2013 1p (私のロータリーモメント)

[上記申込先：ロータリー文庫]

ロータリー文庫

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3階

TEL (03) 3433-6456・FAX (03) 3459-7506

<http://www.rotary-bunko.gr.jp>

開館=午前10時～午後5時 休館=土・日・祝祭日

第2840地区

1月出席報告

クラブ数	会員数					
	年度初	月初	月末	純増減会員数	女性会員	当月出席率
46	1,875	1,910	1,922	12	81	82.12

クラブ名	例会数	出席率(%)	会員数					
			年度初	月初	月末	増減	女性	
第1分区分A	前橋	4	82.16	111	113	112	-1	6
	前橋西	4	83.50	52	52	53	1	3
	前橋東	4	88.37	65	68	68	0	5
	前橋北	2	92.34	64	68	69	1	5
	前橋南	4	98.53	32	34	34	0	0
	前橋中央	4	84.89	33	29	29	0	6
	合計		88.30	357	364	365	1	25
第2分区分A	桐生	3	79.63	61	62	62	0	0
	桐生南	4	73.96	23	23	24	1	1
	桐生西	4	91.67	53	51	51	0	1
	桐生中央	4	75.00	24	26	26	0	4
	桐生赤城	4	87.47	42	42	42	0	5
	合計		81.55	203	204	205	1	11
第2分区分B	伊勢崎	4	91.81	72	74	74	0	0
	群馬境	4	84.38	29	28	28	0	1
	伊勢崎中央	4	86.67	64	72	72	0	0
	伊勢崎南	3	80.00	21	20	20	0	1
	伊勢崎東	3	92.86	30	28	28	0	1
	合計		87.14	216	222	222	0	3
第3分区分	高崎	3	91.92	61	66	66	0	0
	高崎南	4	74.60	62	63	62	-1	4
	高崎北	4	70.30	63	70	71	1	0
	高崎東	4	81.66	37	36	36	0	1
	高崎ソフオー	4	83.13	36	39	40	1	4
	高崎セントラル	4	75.74	34	35	35	0	0
	合計		79.56	293	309	310	1	9

クラブ名	例会数	出席率(%)	会員数					
			年度初	月初	月末	増減	女性	
第4分区分A	太田	3	94.20	69	69	69	0	3
	太田西	3	91.43	15	18	18	0	2
	太田南	4	86.23	38	36	36	0	0
	新田	4	80.26	23	19	19	0	0
	太田中央	4	88.07	44	43	44	1	2
	合計		88.04	189	185	186	1	7
第4分区分B	館林	4	87.78	44	45	45	0	0
	大泉	4	80.62	25	28	28	0	2
	館林西	4	80.25	20	19	19	0	0
	館林東	4	87.96	25	26	27	1	2
	館林シニア	4	93.36	25	25	25	0	0
	合計		85.94	139	143	144	1	4
第5分区分	渋川	4	96.58	54	54	54	0	4
	沼田	4	78.44	60	61	61	0	1
	草津	4	68.25	16	16	16	0	1
	中之条	4	93.74	23	22	22	0	1
	沼田中央	4	80.68	51	54	55	1	1
	渋川みどり	4	75.00	40	40	42	2	2
	合計		70.38	244	247	250	3	10
第6分区分	富岡	4	91.80	48	47	48	1	4
	藤岡	4	87.30	43	44	46	2	2
	安中	3	80.34	28	28	31	3	0
	藤岡北	3	81.25	14	16	16	0	2
	富岡中央	4	87.87	42	41	40	-1	1
	碓氷安中	4	71.43	14	14	14	0	2
	藤岡南	4	72.23	17	18	18	0	1
第6分区分	富岡かぶら	4	74.07	28	28	27	-1	0
	合計		80.79	234	236	240	4	12



ガバナー月信についてのお願い

- ガバナー月信の配信は、毎月 1 日です。

また、2840 地区ホームページ <http://www.rid2840.jp> でも閲覧可能です。

- 出席報告の締切りは、毎月 14 日です。

出席報告は地区ホームページのトップページより入力してください。

なお、IDとパスワードは各事務所で御承知と思いますが、不明なクラブは本田ガバナー事務所までお問い合わせください。

- 原稿の締切りは、毎月 15 日です。ワードまたはエクセル書式で作成の上、メール添付し、本田ガバナー事務所 honda@rid2840.jp まで送信してください。

なお、写真等の画像がある場合は、デジタルデータでお送りください。

- 新会員情報並びに訃報の締切りは、毎月 15 日です。

(15日以降のご連絡分につきましては、次月号の掲載となります。)

新会員につきましては氏名、入会日、職業分類、勤務先、役職、推薦者氏名を記入の上、写真を添えて、メールにて本田ガバナー事務所までお送りください。なお、訃報につきましてはクラブ会長様に 250 字以内で追悼文を作成いただき、メール添付をお願いします。

※この月信のPDFデータを印刷して、各クラブの第一例会で会員の皆様に回覧いただきたくと共に会長の時間の中で要点を会員へお伝えいただければ幸いです。

編集後記

前橋では2月15日（土）に観測史上最高の 73 cmの大雪が降りました。

数日間、交通は麻痺し、交通事故、倉庫の屋根の崩落、ビニルハウス、カーポートなどの倒壊など甚大な被害がありました。皆様方の地域や会社は大丈夫でしたか？ここ数年、気候が大きく変動しているようで大変心配です。

さて、「ガバナー月信」3月号いかがだったでしょうか？

今月号から昨年7月以降に入会された新会員の笑顔を掲載します。あなたのクラブのニューフェイスは見つかりましたか？

また、今月は恒例の、ガバナーコラム他、第5分区 IM 報告、米山記念奨学生選考会報告などを掲載しました。

次号もお楽しみに！

2013-14 年度ガバナー月信編集長 温井尚久（前橋RC）